

# Eco Bank

環境省、HERB構想の補完事業提案

風間ゼミ環境班 : 井堂、大庭、中村、杉山、外間、武田

# PRESENTASION

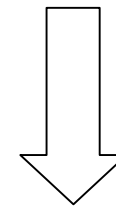
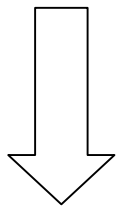
- 現在の日本の環境政策の重点目標  
「環境基本計画の中のHERB構想」
- 施策問題点分析(H19事後評価シートから)
- 補完事業としてのECO BANK提案

# 現在の日本の環境政策の重点目標

- 環境政策は…

環境基本法

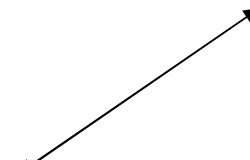
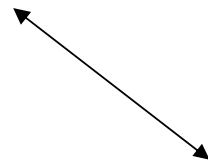
循環型社会形成推進基本法



環境基本計画

循環型社会形成推進基本計画

環境政策・施策



# 現在の日本の環境政策の重点目標

- 環境基本計画の策定

第一次(H6)

第二次(H12) 環境基本計画を策定。

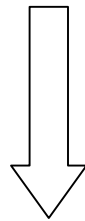
第三次(H18)

POINT:策定,フォローアップを交互に行っている。  
(H11,H16)に第一次、二次のフォローアップ。

# 現在の日本の環境政策の重点目標

- 第二次環境基本計画のフォローアップ
- 循環型社会形成推進基本計画第3回点検

環境と経済の好循環を生み出す  
社会経済システムの構築  
HERB構想に基づく



第三次環境基本計画：市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みづくりに反映

# HERB構想

(Healthy Rich Beautiful Ecology Economy)

環境を良くする事 ———— 経済発展  
経済活性化 ———— 環境改善

消費者・事業者・行政  
が上記のインセンティブを抱くようになる市場・社会  
システム構築

- ・・・中央環境審議会総合政策部会「環境と経済の好循環専門委員会」における検討を経て、平成16年5月に策定。

# HERB構想

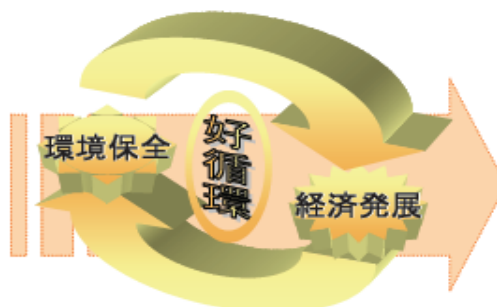
## 環境と経済の好循環ビジョン～HERB構想～

### HERBとは・・・

Healthy + Rich + Beautiful (健やかで美しく豊か)の頭文字と、  
Ecology + Economy (環境と経済)を表す『E』を組み合わせたものです。



環境を良くすることが  
経済を発展させ、  
経済の活性化が  
環境を改善する社会



健やかで美しく豊かな  
環境先進国

好循環への基盤<環境の価値を積極的に評価する市場>

### 好循環をつくる人々

- 価値観と需要をつくる消費者
- 資金をつくる投資家
- 商品・サービス・人をつくる  
事業者・教育機関
- コミュニティをつくる  
行政・民間団体

### 好循環の実現に向けた課題

- 市場が環境配慮に向かうための  
技術開発、インセンティブ等
- 好循環を呼び起こす環境情報の充実
- 好循環を呼び起こす人づくり

# 施策問題点分析

- H19事後評価シート

施策名:環境・経済・社会の統合的向上

方針:市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みづくり、環境保全の人づくり・地域づくりの推進を通じて、環境的側面、経済的側面、社会的側面が統合的に向上する持続可能な日本社会を生み出すことを目指す。

事業:環境税導入検討・事業者の自主的環境保全活動推進・SRI



# 施策問題点分析

- 環境税導入検討  
価格効果・アナウンスメント効果など。  
マイナスインセンティブ。
- 事業者の自主的環境保全活動推進  
ISO14001取得促進・環境報告書・環境会計ガイドライン  
企業負担増。
- エコ・SRIファンド  
CSRを行う企業への投資。環境ビジネスの振興  
入り口が狭い。

# 施策問題点分析

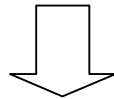
- 問題点

環境に対するインセンティブ

消費者 マイナスインセンティブ的

事業者 アカウンタビリティ的(説明責任的)

施策の方向性がHERB構想とずれている。



環境に配慮しないと経済面で不利というインセンティブ作りに傾いている。

# 施策問題点分析

- HERB構想の理想

環境を良くする事が経済発展  
経済活性化が環境改善

という二面性が大事なポイント。

- 現状

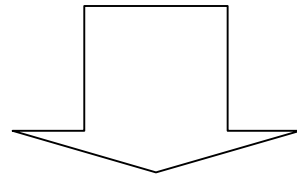
行政が、環境に良い事をしないとマイナスになる制度を作る事で環境に配慮しないとペナルティというインセンティブを各主体に与えている。

——従来の規制的(統制的)手法と変わらない。

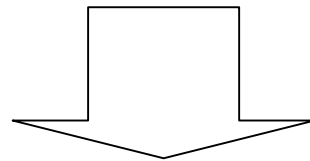
# 施策問題点分析

- 必要な政策

現行：各主体がマイナスインセンティブからの環境的行動を行っている。



理想：自発的に環境配慮するプラスのインセンティブを各主体が持つようにする。



環境に配慮すると経済面で+となる制度・仕組みづくり。

# ECO BANK

- 政策目標：  
資源循環都市を作る為、地域単位で環境事業を行い、エコバンクにより地域住民の環境への意識を変え、住民が自発的に環境に貢献する地域社会を作る。
- 政策手段：  
各行動主体に経済効果によるインセンティブを持たせる事で3R(Reduce, Reuse, Recycle,)の面から目標を達成する。
- 行動主体：
  - 生活者：廃棄物を循環物に変える直接の行動主体。
  - エコバンク：各環境事業を行うアクターとそれに向け投資を行うアクター、生活者を繋ぐ為のアクター。(地方銀行が適当)
  - 企業等投資するアクター：環境貢献を行いたいと思っているアクター。
  - 事業を行うアクター：環境事業を実施しそれによって利益を生み出す事のできるアクター。

# ECO BANK

- 政策内容:

各主体へ環境へのプラスのインセンティブの付与をエコバンクによる経済的インセンティブによって行い、自発的に環境に貢献する地域社会を作る。

## 初期段階のインセンティブ

生活者:「目に見える指標、エコバンクによる利子率」

投資するアクター:「広告等、広報による企業のイメージアップ広報費削減」

事業を行うアクター:「事業費の貸与」などの経済的インセンティブの付与をエコバンクが行う。

# ECO BANK

- Step1  
住民、企業に対してエコバンクによる経済インセンティブを発生させる。
- Step2  
エコバンクによる環境事業によって地域住民が地域社会の変化を感じ、環境へ意識を向ける。(この時点で経済インセンティブと地域活動に裏打ちされた環境インセンティブが併存)
- Step3  
地域の環境事業に対する住民意識、行動の変化。日常的な行動、エコバンクへの預金等での協力。

# ECO BANK

- ECO BANKの預金者への商品

環境事業への融資口座

 会員登録で利子率の異なる預金

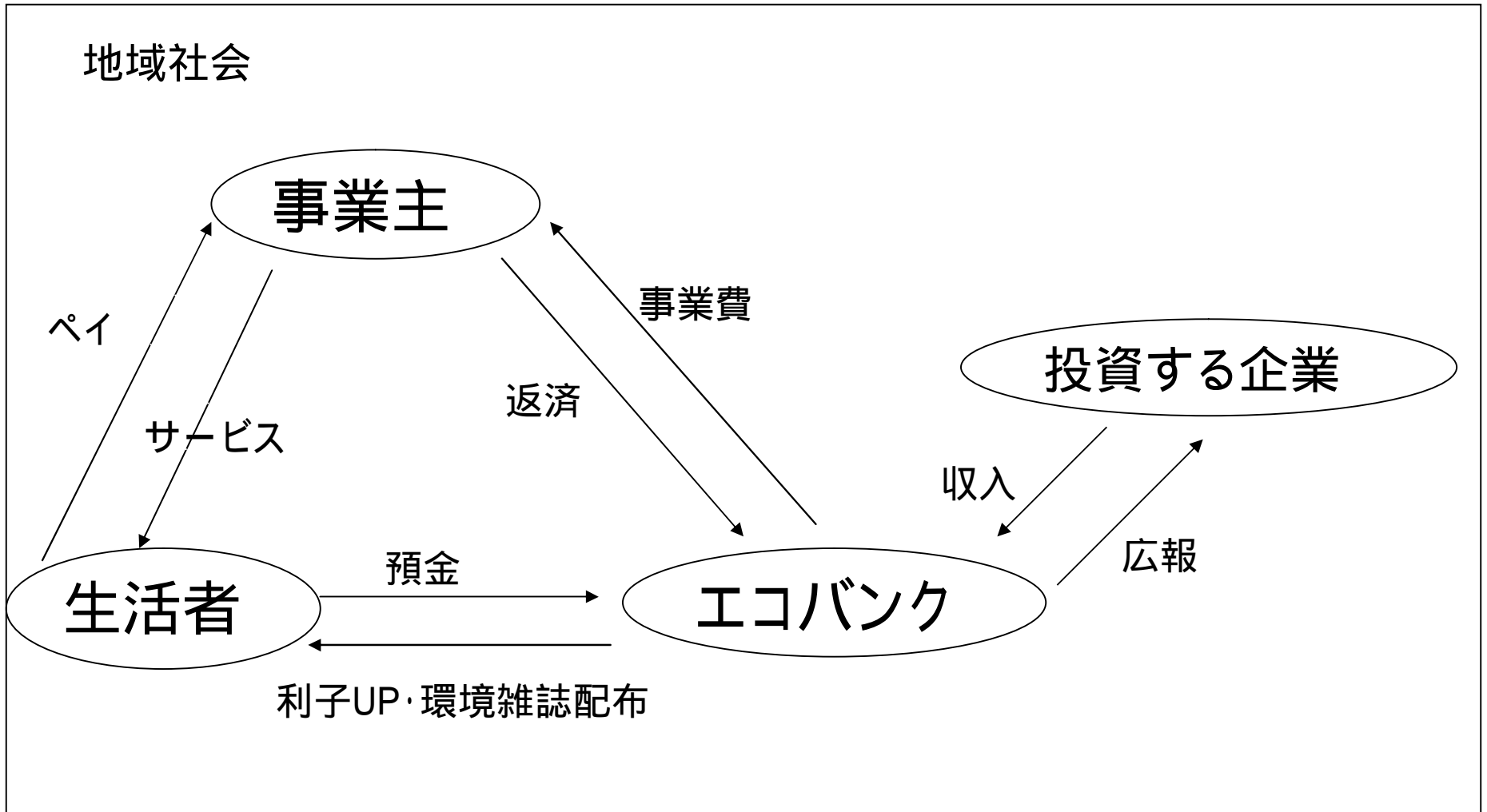
地域の環境口座

 地域環境が改善する事で利子率UP

EX: びわこ銀行・環境銀行



# ECO BANK



# ECO BANK

- 考えられる3R面からの事業例
- Reduce, Velib
- Reuse, 広域的デポジット制度
- Recycle, my style